

分科会開催報告書

報告日 令和 4年 9月 10日 (日)	報告者 佐藤和広
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 第一学習 更級日記①
開催日時 令和 4年 9月 8日 (木) 午前 10:00 時 ~ 12:00 時	開催場所 金沢公会堂第二会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 9名 女 2名 合計 11名 (欠席者3名)	
<p>更級日記</p> <p>平安時代中頃に書かれた日記を兼ねた回想録。作者は菅原道真の5世孫にあたる菅原孝標女(次女)。夫の死を悲しんで書いたといわれ、作者13歳から53歳頃の約40年間に綴られている。</p> <p>寛仁四年(1020)あづま路(京都から東国へ行く道・東海道)のはてにて、姉や継母が光源氏の物語を語るのを聞くにつけて、全体を読みたくて、等身大の薬師仏を作らせて人目の無いときに密かに持仏堂で額づき「京に早く上がってたくさんあるという物語をある限り見せてください」と祈り申し上げているうちに、十三になる年、父の任期がきて京に上ることになり、九月十三日門出した。一時的に滞在した所は海が近く夕霧が立ちわたってたいそう趣深い。十五日、雨があたりを暗くするほど降っている中、上総と下総の境を出て、下総の国いけだという所に泊まった。</p>	
次回予定 令和4年9月22日(木) 10:00~12:00 場 所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：第二学習 吉宗と尾張藩主宗春の角逐⑥	